

\*\*\*\*\*

平成 27 年度 日臨技北日本支部

生物化学分析部門研修会

\*\*\*\*\*

【テーマ】「臨床化学の目指す未来を考える」

【目的】

臨床化学のもたらす医療への貢献は、今となっては不可欠なものとなりました。検体から検査結果が求められるまでの過程を今以上に大切にするため、検査室での取り組みや検査を取り巻く環境変化に柔軟に対応していくことが要求されます。今年度は高度先進医療の紹介や近年の研究に対する倫理指針などを盛り込みました。

また東北大学病院の高度医療技術の紹介として国内の極少数施設でしか行われていない膵島移植についての講演や免疫疾患について検査データから病名を推測する RCPC で臨床の先生から検査データの見方から疾患の最新情報の提供をいたします。そしてようやく臨床化学分野にも認定制度が新設されました。認定臨床化学・免疫化学精度保証管理検査技師制度の目指すものそして臨床検査技師の未来をディスカッションしましょう。

【日時】平成 28 年 1 月 30 日（土）13：00～ 1 月 31 日（日）12：00

【場所】東北大学病院 臨床大講堂  
仙台市青葉区星陵町 1 番 1 号

【定員】 100 名

【受講料】 5,000 円 [会員] 8,000 円 [非会員]

【日程】

《1 日目》 1 月 30 日（土）

12：30 受付

13：00 開講式／オリエンテーション

13：10 技術講演『検査技師ができるノック式ピペットの検定方法』

講師：サーモフィッシャーサイエンティフィック株式会社  
ラボプロダクツ事業本部 マーケティング部

富岡 登 先生

日常何気なく使用しているノック式ピペットは臨床化学検査業務を担う必要不可欠な道具である。ノック式ピペットの正しい使い方からメンテナンスそして検定方法について紹介をしていただきます。

14：40 ～～ 休憩 ～～

14 : 50 最新話題『whole-PTH 検査の臨床的有用性と最新のトピックス』

講師：富士レビオ株式会社 学術 先生（選考中）

15 : 30 教育講演『医学系研究に関する倫理指針や利益相反 東北大学の現状』

講師：東北大学大学院医学系研究科機能薬理学分野教授  
サイクロトロン・ラジオアイソトープセンター長  
谷内 一彦 先生

昨今、研究に関して倫理や利益相反など企業との関わりに対して明示することが前提となっている。このような時代背景となった経緯と東北大学の現状について講演いただきます。

16 : 30 ～～ 休憩 ～～

16 : 40 特別講演『膵島移植について』

講師：東北大学大学院医学系研究科創生応用医学研究センター  
移植再生医学分野教授

後藤 昌史 先生

東北大学病院で治療可能な高度先進医療のひとつである膵島移植についてどのような患者が対象となるのかそして膵島移植の技術の処理方法から移植までの操作法の紹介をいたします。

17 : 40 1日目終了

≪2日目≫ 1月31日（日）

8 : 30 受付

9 : 00 RCPC『見逃すな！検査データからのSOS』

講師：東北大学大学院医学系研究科 血液・免疫病学分野  
先生（選考中）

今回は免疫病の患者さんのデータを提供します。検査データの特記すべきデータ異常をはじめ、免疫病に関する診断から治療まで講演いただきます。

10 : 20 ～～ 休憩 ～～

10 : 30 教育講演『認定臨床化学・免疫化学精度保証管理検査技師制度の目指すもの』

講師：熊本大学医学部附属病院 中央検査部  
池田 勝義 先生

昨年から臨床化学から認定資格始まりました。その中で臨床検査技師制度の目指す検査技師像とはどのようなものなのか、また何を必要としているかを講演していただきます

11 : 40 修了式

**研修会事務局**

〒984-0075 仙台市若林区清水小路 5-6 エステート五橋 704 号

(一社) 宮城県臨床検査技師会事務所

TEL 022-723-4896 FAX 022-723-4901

Emai : [member@miyagi-ringi.org](mailto:member@miyagi-ringi.org)

研修会責任者

**舩甚 満 東北大学病院検査部**

日臨技生涯教育認定：専門30点（必ず技師会会員証をご持参ください）

## 参加申込用紙

参加希望の方は、下記の A または B の方法でお申込みください。申込み受付後、受取り確認と、その後参加費振込先、プログラム等の連絡をEメールにて返信いたします。申込み後 1 週間以上研修会受付確認返信メールがない場合は、事務局までお問い合わせ下さい。(なるべくならメールでの申し込みをお願いいたします。)

### A : E メールでの申込み

1)研修会名生物化学分析部門 2)所属県名 3) 会員番号 4)漢字氏名(ふりがな) 5)性別  
6)施設名 7)所属部署 8) 施設住所 9)電話番号 10)FAX 番号 11) 連絡メールアドレス

以上 1)~11)を列記し下記アドレスへメール送信してください。

Emai : [member@miyagi-ringi.org](mailto:member@miyagi-ringi.org)

### B : FAX での申込み

下記の申込書に必要事項をご記入の上、FAX にて研修会事務局まで直接お申し込み下さい。

FAX 送付先：(一社)宮城県臨床検査技師会事務所

FAX 番号：022-723-4901

研修会名	北日本支部生物化学分析部門研修会	
所属県名		
会員番号		
漢字氏名(ふりがな)		
性別	男性	女性
施設名		
所属部署		
施設住所(連絡先)	〒	
電話番号/FAX 番号		
連絡用 E メールアドレス		

### 注意事項

連絡はすべて電子メールで行います。連絡用 E メールアドレスは必ずご記入ください。

申し込み期間 平成 27 年 12 月 1 日~平成 28 年 1 月 12 日

交通アクセス： なるべく公共交通機関をご利用ください。



【バスの方】 所要時間約20分

仙台駅西口バスプール 10番、15番、16番のりば より 大学病院前で下車

10番 大学病院経由および南町通り・大町西公園経由

15番・16番 大学病院経由

さくら野向かい(旧仙台ホテル)前 25番のりば より 大学病院前で下車

25番 子平町→北山循環

仙台駅西口バスプール 29番、31番のりば より 交通局大学病院前で下車

29番・31番 交通局大学病院経由

【地下鉄の方】

地下鉄仙台駅から泉中央行きに乗車し、北四番丁駅下車後、北2出口より八幡町方面へ徒歩約10分

